

## 令和2年度 第1回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和2年4月2日（木） 14時00分から14時30分まで

開催場所：市役所 C311-313 会議室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、櫻井総務部長、塚平総合政策部長、細田リニア推進部長、米山リニア用地担当参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、土屋上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、田中危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、青木地域人育成担当参事、赤羽目消防長、高田南信州広域連合事務局長、塚平財政課副参事、原田秘書広報課長、田中企画課長

### 会議内容

#### 1 理事者あいさつ

##### <市長>

新型コロナウイルス感染症への対応については、メッセージを発出させていただいているところであるが、飯田市全体が一丸となってお取り組みをいただいていることに感謝を申し上げる。改めて「3密」つまり換気の悪い密閉空間、多くの人が密集する場所、間近で会話や発声をする密接な場面の3条件が重なる場での行動を避けていただくとともに、手洗いや咳エチケットを徹底していただくようお願いしたい。また、SNSや噂話など真偽不明の情報を拡散することは不必要な混乱を生じかねず、公式な情報に基づいて冷静に行動いただくよう重ねてお願いしたい。感染を疑う症状がある場合は、躊躇せず自宅待機をしていただき、飯田保健所の相談窓口へ電話でご相談いただくよう徹底をしていただきたい。新型コロナウイルス感染症については先が見通せず不安が募る状況が続くが、この危機を乗り越えるために市が一丸となって取り組むことができるよう、市役所からメッセージを出し続けることが重要であると捉えている。部局長の皆さんにおかれてもそれぞれの立場で引き続きご尽力をお願いしたい。

年度始めということで、「2020（令和2）年度市政経営の方向について」を発表したところであるが、新型コロナウイルス感染症以外にも当地域は大きな変化の中にあると認識している。現在の立ち位置を確認し合い、新型コロナウイルス感染症を乗り越えるとともにリニア三遠南信時代の未来を切り開いていくために、議論を重ねながら実践していきたいと考えている。

このような状況の中で、経済対策や困窮者支援への予算執行はできる限り前倒しで取り組み、地域経済の下支えに取り組んでいく必要がある。大変難しい舵取りを迫られている状況にあるが、部局長の皆さんにはご理解ご尽力をよろしくをお願いしたい。

##### <副市長>

新たな体制がスタートしたところであるが、できるだけ早く各業務が軌道に乗るようにご配慮いただきたい。新型コロナウイルス感染症により各種催しなどが中止や延期の対応を迫られているが、一方でそれに代わる取組があるので、仕事の整理をしながら先を見据えて業務を進めていただきたい。新型コロナウイルス感染症への対策については情報を収集しながらきちんと考えて、迅速な対応をお願いしたい。

##### <教育長>

新型コロナウイルス感染症に対する学校の状況は、新体制がスタートして、感染が拡大しないよう予防策を強化しながら入学式の準備また新学期の準備を進めているところである。各学校を訪問して、挨拶をさせていただきながら現状の聞き取りをしているところであるが、先生方はやはり現状や今後不安を感じている。ただ、このような状況だからこそ、学校が希望や笑顔であふれる場所にしていきたいと考えている。今後の状況を注視して休校も視野に入れる必要があるが、この時期だからこそ主体的、能動的な学びができるたくましい子どもを育てていきたいと考えている。そのためにも先生方には前を向いて笑顔で生活していただきたいと話をさせていただいた。学校現場もさまざまな課題を抱えているが、子どもたちの教育を前に進めるよう力を合わせていきたい。一年間よろしくお願いします。

#### 2 協議事項

##### （1）令和2年度市政懇談会について（市民協働環境部）

◇趣 旨：令和2年度の市政懇談会の進め方について協議するとともに、日程を庁内に周知する。

#### ◇論点・課題

- ・令和2年度の市政懇談会は、各地区の基本構想計画における重点取組の実施状況等を共有し、飯田市の総合計画である「いいだ未来デザイン2028」の中期における取組の方向性や地域の将来像をともに考える場とする。
- ・開催期間を5月から7月までの間として予定しているが、新型コロナウイルス感染症の状況を注視する中で、日程変更も視野に入れて考えていく。

#### ◇主な意見等

(総合政策部長) 新型コロナウイルス感染症の状況次第だが、当面はこの日程で進めるということによいか。  
(市長) 現状はこの日程で進めるという認識だが、状況をしっかり注視していく必要がある。  
(市民協働環境部長) 状況を注視しながら開催日程の早い地区を中心に各地区と協議をしていく。

#### ◇協議結果

部長会了承

### 3 報告事項

#### (1) 令和元年度の公用車の事故状況について（総務部）

◇趣 旨：令和元年度に発生した公用車の交通事故の状況を部長会議で共有し、交通事故の防止に取り組んでいただくもの。

#### ◇論点・課題

- ・各職場における事故ゼロチャレンジや交通安全講話の年4回の開催など様々な取組を行う中で、令和元年度は前年度と比較して交通事故を抑制することができた。
- ・令和2年1月から3月まで「事故ゼロ」が継続していることを踏まえ、令和2年度も引き続き各職場における事故ゼロチャレンジ目標を掲げ、公用車の事故防止に取り組んでいただきたい。

#### ◇主な意見等

特になし

#### (2) 令和2年度飯田市予算執行方針について（総務部）

◇趣 旨：年度当初にあたり、予算執行方針を部長会議で共有し、適正な予算執行に努めていただくもの。

#### ◇論点・課題

- ・新型コロナウイルス感染症対策関連の予算対応については、国からの情報を一定程度まとめた段階で別途通知する。

#### ◇主な意見等

特になし

### 4 閉 会